

人は人を描き続ける

# Enchanting Portrayals of the Human Figure

東京 富士美術館 所蔵

## 魅惑の人物表現

人のかたち、心のもよう

ジョルジュ・ド・ラ・トゥール、  
ティントレット、ジャン＝フランソワ・ミレー

\*\*\*

Enchanting Portrayals of the Human Figure:  
Human Form and State of Mind  
—Georges de La Tour, Tintoretto, Jean-François Millet—  
from the Collection of  
the Tokyo Fuji Art Museum

《もの思い》(部分)  
ジャン＝バティスト・カミーユ・コロー  
1865-70年頃 | 東京富士美術館蔵

中之島 香雪美術館  
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

2026  
10/sat  
10  
→ 12/sun  
20

人は人を描き続ける

# Enchanting Portrayals of the Human Figure

東京 富士美術館 所蔵

## 魅惑の人物表現

人のかたち、心のもよう

ジョルジュ・ド・ラ・トゥール、  
ティントレット、ジャン＝フランソワ・ミレー

\*\*\*

Enchanting Portrayals of the Human Figure:  
Human Form and State of Mind  
—Georges de La Tour, Tintoretto, Jean-François Millet—  
from the Collection of  
the Tokyo Fuji Art Museum

《煙草を吸う男》(部分)  
ジョルジュ・ド・ラ・トゥール  
1646年 | 東京富士美術館蔵

中之島 香雪美術館  
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

2026  
10/sat  
10  
→ 12/sun  
20



東京富士美術館所蔵  
魅惑の人物表現  
人のかたち、心のもよう  
ジョルジュ・ド・ラ・トゥール、  
ティントレット、  
ジャン＝フランソワ・ミレー

2026 10/sat 10 → 12/sun 20  
版画作品については展示替えがあります。  
前期＝11月15日(日)まで  
後期＝11月17日(火)から  
休館日＝月曜日(祝・休日の場合は開館し翌火曜日休館)  
開館時間＝10時～17時(入館は16時30分まで)

入館料＝一般1,600(1,400)円、  
高大生800(600)円、  
小中生400(200)円  
※( )内は前売り・20名以上の団体料金  
※前売り券は2026年10月9日まで、中之島香雪美術館、フェスティバルホール・チケットセンター、公式HP(オンラインチケット)で販売します。  
主催＝公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社  
企画協力＝東京富士美術館

東京・八王子市に立地する東京富士美術館には、フランス革命期の作品を中心に、優れた西洋美術作品が多数収蔵されています。いくつもの展示室を満たす濃厚な空気感、本場のものと錯覚するほどで、日本ではあまり類を見ないものでしょう。ジョルジュ・ド・ラトゥール、ティントレット、ジャン＝フランソワ・ミレー——本展は東京富士美術館所蔵の名品を精選し、特に人物表現に焦点を当て、西洋美術の歴史を辿ります。  
ところで、人は、なぜ人を描きつづけるのでしょうか。古くは戦場に旅立つ兵士の影をその恋人がなぞったとされる人物表現ですが、それは古代ローマでのこと。遡れば、古代エジプトの壁画にも、何万年も前の洞窟壁画にも、動物たちの中に一本の棒のように象られた人のかたちを見出すことができます。長い歴史の中で、内面の心理描写とともに、さまざまに洗練をつづけてきた人物表現。東京富士美術館所蔵の名品群ともに、人物表現の魅力にふれる濃密な展覧会です。



1\_ TINTORETTO



3\_ WORKSHOP OF JACQUES-LOUIS DAVID



2\_ JEAN-FRANÇOIS MILLET



4\_ WILLIAM ADOLPHE BOUGUEREAU



5\_ JOSHUA REYNOLDS



7\_ BERTHE MORISOT



8\_ GIORGIO DE CHIRICO



6\_ JULES JAMES ROUGERON

1.ティントレット《蒐集家の肖像》1560-65年 2.ジャン＝フランソワ・ミレー《鷺鳥番の少女》1866-67年 3.ジャック＝ルイ・ダヴィッドの工房《サン＝ベルナル峠を越えるボナパルト》1805年 4.ウィリアム・アドルフ・ブーグロー《漁師の娘》1872年 5.ジョシュア・レノルズ《少女と犬》1780年頃 6.ジュール・ジェーム・ルージュロン《鏡の前の装い》1877年 7.ベルト・モリゾ《テラスにて》1874年 8.ジョルジオ・デ・キリコ《ヘクトルとアンドロマケ》1955年

E V E N T

記念講演会

まなざしのレッスン 人物表現編

講師＝三浦 篤氏(大原美術館館長)  
日時＝11月3日(火・祝) 14時～15時30分  
会場＝中之島会館(中之島香雪美術館隣)  
参加料＝500円  
(展覧会観覧には別途入館料が必要)  
定員＝280名(事前申し込み制・先着順)  
受付開始＝2026年10月10日(土)



ギャラリートーク

2026年10月16日(金)、30日(金)、  
11月13日(金)、27日(金)、12月11日(金)  
いずれも17時00分から1時間程度

こども無料DAY

2026年10月10～12日、11月21日～23日  
この日程に限り小学生～高校生まで入館無料!  
(保護者は有料です)\*学生証をご提示ください  
◎この日はおはなしも、笑うも、泣くのもOK!!  
◎ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

夜間特別開館

毎週金曜日 10時～19時  
(入館は18時30分まで)

次回の展覧会

2027年1月23日(土)～3月28日(日)  
企画展「樂茶碗 利休が愛した器  
樂家歴代と茶の湯の世界」(仮)



ACCESS

・Osaka Metro四つ橋線「肥後橋」駅4号出口、京阪中之島線「渡辺橋」駅12号出口直結 ・JR「大阪」駅桜橋口より徒歩約15分  
・Osaka Metro御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅7号出口より徒歩約8分 ・JR東西線「北新地」駅11-5出口より徒歩約8分

〒530-0005  
大阪市北区中之島3-2-4  
中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階  
TEL.06-6210-3766

HP



SNS

